

個別目標Ⅰ－４

生涯を通じてこころ豊かに過ごせるまち

1 望ましいまちの状態

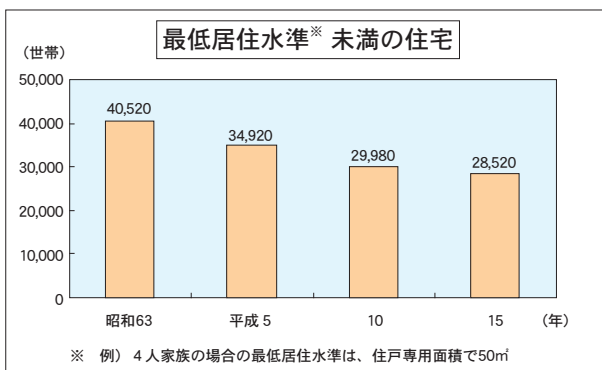
趣味や特技を生かして、区民一人ひとりが生涯学習やスポーツなどに積極的に取り組んでいます。活動を通じて、多様な世代との交流の輪が広がっており、だれもが生きがいや暮らしの豊かさを実感しています。また、多様な家族形態に対応した質の高い住宅や住環境が充実し、住み慣れた地域において、ゆとりをもって安心して住み続けることができます。

2 現状と課題

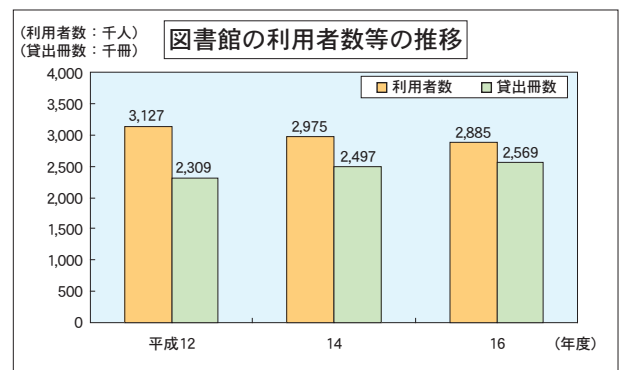
区では、文化会館・社会教育会館・図書館などの文化教育施設や、体育館・野球場などの体育施設が整備され、区民が自由に学習したり、スポーツに親しむ環境が整っています。今後、区民の生涯学習に対するニーズの多様化や団塊の世代が定年退職期を迎えることによる余暇時間の増加に伴い、暮らしの豊かさや充実感につながる生涯学習・生涯スポーツの需要が高まっていきます。

区民が気軽に生涯学習・生涯スポーツに参加するには、区民が必要とする活動の情報を提供するとともに、団体間の交流を促して、区民が主体的に活動できる仕組みづくりが必要になります。

また、こころ豊かな生活には、住み慣れた地域で生涯にわたって暮らせる住居が大切です。多様な世帯構成に対応しながら、だれもが安心して生活できるように支援する必要があります。



板橋区資料



板橋区教育委員会資料

3 各主体の主な役割

区民

- 生涯学習の実践
- 家庭で学習・スポーツを楽しむ環境づくり
- 鑑賞、創作・表現活動への参加
- スポーツクラブ・イベントへの参加
- 住み続けられる住まいづくり
など

事業者

- 生涯学習・スポーツの支援
- 地域に根ざしたスポーツ活動の推進
- 専門家による地域への指導・交流
- 運動施設の空き時間開放
- 良質な住宅の供給
など

町会・自治会、NPOなど

- 自主的な学習機会の創出
- 生涯学習・スポーツに関する活動の情報交換とネットワーク
- 地域スポーツの振興と団体相互の交流活動
など

教育機関

- 生涯学習・スポーツの指導者や専門家などの人材の育成
など

区（行政）

- 生涯学習・スポーツ活動の総合的な情報提供
- 生涯学習・スポーツ活動が円滑に進むための調整（コーディネーター）
- 良質な住宅供給の誘導
など

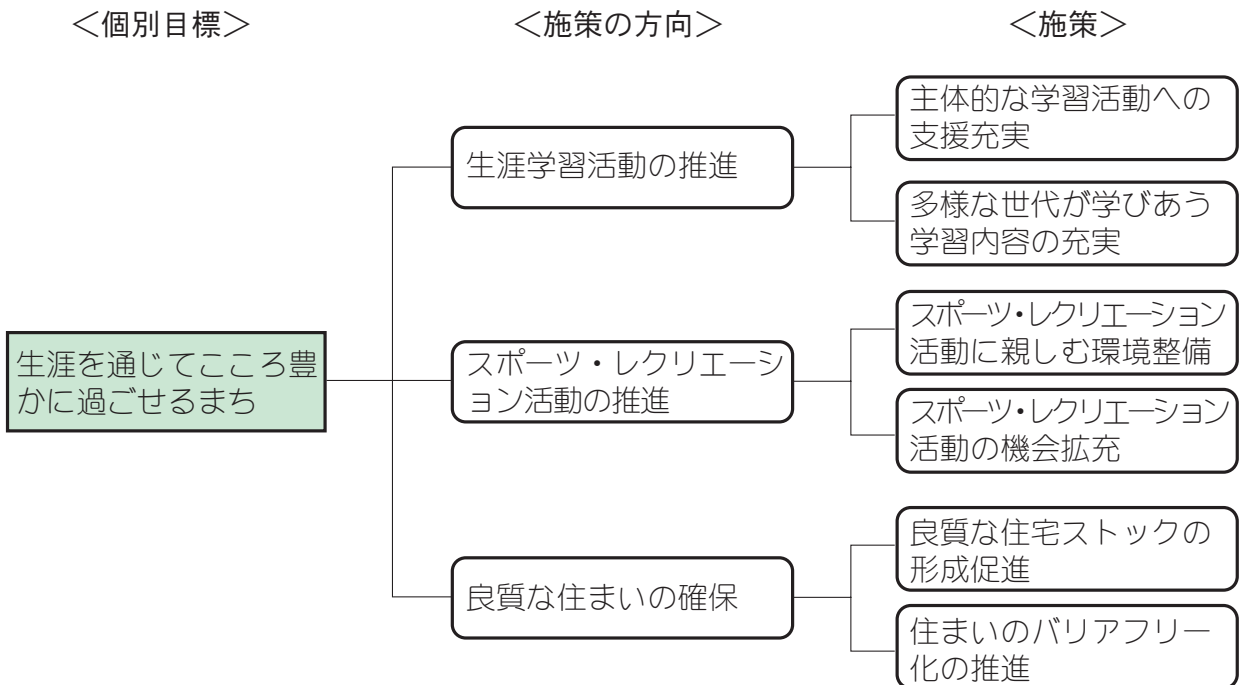


4 施策の方向

● 施策の基本方針

だれもが生涯を通じてこころ豊かで文化的な生活を送ることができるよう、生涯学習やスポーツ・レクリエーション活動を充実させ、生きがいをもって過ごせる環境を整えます。また、ゆとりをもって、長く住み続けられる良質な住まいの確保を進めます。

■ 施策体系



■ 施策の概要

1. 生涯学習活動の推進

(1) 主体的な学習活動への支援充実

生涯学習に一人ひとりが意欲と生きがいをもって取り組めるよう、主体的に参加できる学習の場を整備します。

(2) 多様な世代が学びあう学習内容の充実

学習内容や情報提供の充実を図るとともに、学習した成果を地域で生かせる学びの循環システムをつくります。

2. スポーツ・レクリエーション活動の推進

(1) スポーツ・レクリエーション活動に親しむ環境整備

スポーツやレクリエーション活動を身近な地域で楽しめるよう、体育施設などの充実に取り組むほか、活動を行う団体や指導者を育成・支援します。

(2) スポーツ・レクリエーション活動の機会拡充

子どもから高齢者まで多くの区民が参加できるよう、スポーツ・レクリエーションの機会を拡充します。

3. 良質な住まいの確保

(1) 良質な住宅ストックの形成促進




住宅に対するニーズの変化や多様な世帯構成に対応できるよう、良質な住宅ストックの形成を促進します。

(2) 住まいのバリアフリー化の推進

身体機能が低下しても、住み慣れた自宅で生活が送れるよう、住まいのバリアフリー化を推進します。

5 成果指標等

■ 成果指標

指標項目	現状値	目標値 3年後	目標値 10年後	指標選定の考え方
生涯学習に取り組みやすいと感じる区民の割合	22.9% (17年)		50.0%	生涯学習に取り組む環境に対する区民意識を示す
スポーツに取り組みやすいと感じる区民の割合	32.3% (17年)		53.0%	スポーツに取り組む環境に対する区民意識を示す
住居の広さが十分であると感じる区民の割合	36.5% (17年)		50.0%	住宅環境に対する区民意識を示す
公営住宅のバリアフリー化率	28.6% (16年度)	50.0%	100.0%	区内における住環境の充実度を示す

□ 参考指標

指標項目	現状値
体育施設利用者数*	833,275人 (16年度)
社会教育会館利用者数	191,162人 (16年度)
グリーンカレッジ受講者数 (大学・大学院)	618人・105人 (16年度)
図書館利用者数・館外貸出冊数	2,884,880人・2,569,370冊 (16年度)

※ 室内競技場、武道場、プール、トレーニングルーム利用者の計

